



大田区議会議員
フェアな民主主義

奈須りえ NEWS

大田区議会議員
市民政策アナリスト
奈須りえ

【所属委員会】
常任委員会 子ども文教委員会
特別委員会 交通臨海部活性化
特別委員会



奈須りえホームページ: <http://nasurie.com>

奈須りえブログ: <http://ameblo.jp/nasurie/>

ツイッター / facebook でも情報発信中!

【事務所】〒143-0024 東京都大田区中央2-11-5
TEL:03-6303-8671 FAX:03-6303-8672
E-Mail: office@nasurie.com



Profile

1961年 東京都生まれ
● 東洋英和女学院高等部卒業
● 東洋英和女学院短期大学卒業
● 青山学院大学卒業
● 大田区立調布大塚小学校PTA副会長
1992~1997年 夫の転勤に伴い香港在住
2003年 大田区議会議員初当選 現在4期目
■ 市民シンクタンクまちづくりエンパワメント
■ 景観と住環境を考える全国ネットワーク
■ 呑川ネットワーク連絡協議会
■ 戦争をさせない1000人委員会
家族構成 ● 夫、子ども3人(長男、男女の双子)
大田区北千束在住

フェアな民主主義とは、 たった一人が 正しい時もある

民主主義を選挙だけで終わらせると独裁になる恐れがあります。多数決で決めているからです。

どういう意見の中から、どう決めているか、市民が関心を持たないと、多数派は、少数の意見を尊重しなくなります。少数意見が尊重されないということは、少数の発言の機会が減り、主張が見えにくくなるということです。見えにくい意見は選ぶことができません。これを繰り返していくと、最終的に多数派という独裁が可能になります。

フェアな民主主義は、多様性を尊重し、政治で起きていることを市民に分かりやすく伝えます。

フェアな
民主主義を!



これ以上詰め込むの!?

小学校の校庭

公共施設の老朽化が、自治体の課題になっています。人口が減少し財政が厳しくなるにも関わらず、高度経済成長期に作られた公共施設(なかでも学校)が集中的に築50年を過ぎようとしているからです。

そのため大田区は、ほかの施設も学校の中に入れて、効率的な建て替えをしようとしています。学校を複合化してこどもの教育環境は良くなるでしょうか。学校は、一時避難所ですが、防災力は向上するのでしょうか。



※赤帯は複合化済または計画有

小学校	児童数	一人当たり運動場面積順位	一人当たり運動場面積	校舎築年数	耐震改修年
大森東	164	1	28.48	S57	
入新井第一	550	41	4.78	S33	H11
山王	697	51	3.74	S46	H10
田園調布	651	53	3.52	S36	H12
東調布第三	323	25	6.22	S32	H10
池雪	1,017	59	2.36	S33	H11
赤松	451	45	4.3	S34	H12
清水窪	273	23	6.31	S43	
萩中	310	3	14.57	S48	
出雲	554	38	4.96	S41	H10
矢口西	714	57	3.06	S33	H11
新宿	376	2	16.55	S46	H12
大田区全体	28,573	-	5.76	-	-

大田区立全小学校のデータはこちらへ

都会の学校だから、校庭をもっと広くして子どもの教育環境向上を!

そこで、入新井第一小学校の校庭に、教育目的以外の施設を優先して建設する余裕があるかどうかを、生徒一人当たりの校庭面積で比較してみました。(表参照)

大田区の生徒一人当たりの小学校校庭面積は、平均で5.76㎡ですが、入新井第一小学校は、大田区の平均より狭い4.78㎡です。

23区は、市部など他自治体と比べても小学校校庭面

学校の一時避難所、防災スペースの確保を

大田区という都市部だからこそ、まず、子どもの教育環境をどう向上させるのかという視点で学校の建て替えをすべきではないでしょうか。

積が広くありません。それでも、たとえば、杉並第一小学校の校庭は、生徒一人当たり4.4㎡ですが、複合施設整備方針で「現状より広い校庭面積」を明確に位置づけるなど、こどもの環境確保に努めています。

の避難が可能でしょうか。

周辺の施設のため、新たに建物を建設するより、避難所スペースを確保すべきです。

複合化で空いた施設を廃止できなければ、さらにかさむ建設コスト

入新井小はじめ、志茂田小中、東調布第三小、赤松小など、学校を建て替える時に、周辺の施設を学校の中に新たに入れるようになっていきます。これまでに無い施設が加わりますから、建設コストは割高になります。

周辺の施設を廃止すれば、二つ建てるより財政負担は減りますが、そこを大田区は明らかにしていません。

建て替え経費の効率化や、多世代交流など「施設の複合化」は考え方としては賛成できますが、少なくともここ数年の複合化だけみれば、複合化の分、重い負担になるのは明らかです。

学校の敷地にいろいろな施設を建設すれば、経費節減になり、多世代が交流で

どうなってるの

大田区の水

学習会

余った水をキッチンの排水溝から流すと答えた人が、2009年には17%でしたが、最新のアンケートでは51%に増えています。蛇口をひねれば水が出て、いつでもペットボトルの水を買える時代を象徴しているのかもしれない。

水は、飲み水、風呂、洗濯、そうじ等だけでなく、食べ物・着るものを作るにも必要です。食べ物や着る物を輸入にたよるようになり、私たちは、日本だけでなく世界の水を使って生きています。

【日時】
10月14日 13時30分

【場所】
大田区消費者生活センター

詳細は裏面インフォメーションへ



きる場になるわけではありません。また、建てる替えて教育・防災環境向上のチャンスに!

学校の建て替えを、一人当たり校庭面積を広げる、防

災機能を高めるといった教育や防災機能向上のチャンスととらえ、複合化ありきではない計画を望みます。



2017年度 活動風景

▶4月6日
沖縄と連帯するついでにて



糸数慶子参議院議員と

▶6月1日
『正社員消滅』著者
竹信三恵子さん講演会
【新自由主義の時に考える
生きること・働くこと】



▶6月8日
山本太郎参議院議員と対談



▶6月22日
作家 内田樹氏、平川克美氏と



▶6月29日
加計学園だけじゃない！
どうなってるの？国家戦略特区
―農業、家事労働、医療―



▶7月20日
親子カフェヴェルデにて納涼会



▶8月1日
「脱・新自由主義を目指す勉強会」
第5回『雇用破壊を吹っ飛ばせ！』
加藤晋介弁護士と対談

▶8月17日～19日
全国政策研究集会 in新潟



▶8月
岩波書店「世界」に
国家戦略特区の
てい談掲載



国家戦略特区は治外法権

― 法律を守らず利益を得る投資家、困る住民 ―



特区民泊で 住環境悪化の心配

大田区が閑静な住宅地まで特区民泊を認めたことから、区民からは「民泊の可能性地域の見直し」「狭い空間に大勢を詰め込めちゃう基準」「宿泊者の把握」の見直しや大田区の誠実な対応を求める陳情が出されました。

国家戦略特区は、加計学園や森友学園の問題だけではありません。国家戦略特区は、区域を限定して規制を緩和し（法律を守らなくて良いとして）投資家利益をあげるための経済政策です。大田区は、全国にさがけ2016年1月から、大田区内に限り旅館業法に定める安全基準や衛生基準を守らなくて良い特区民泊を始めています。

民泊ガイドライン 見直しでも効果は疑問

大田区や国は、それらを受ける形で、管理組合が民泊を禁止していないマンションでなければ認定しない、など審査要件の厳格化や、周知方法の改善、規模の大きな民泊に対し管理者常駐を求めるなど、今年7月から、一部ガイドラインを見直しています。

住民の声に対応したことは評価できますが、新たなガイドラインでどこまで住環境を守れるかどうかについては、住民からも疑問の声が上がっています。

大田区はまちづくり条例でワンルームマンションの住戸面積を25㎡と規制していますが、民泊は一人当たり住戸面積の規制を事実上なくしています。最近、この25㎡を大きく下回る住戸が相次いで建設されていますが、大田区が民泊で自ら規制を破っているようなもので、事業者への強制力が失われてきている表れでしょう。

区民の声より
投資家利益が優先

本来、国家戦略特区は、一年間お試しでやってみて、効

果があれば「全国にそのしくみを取り入れることになっていきます。ところが、大田区は民泊の問題点が明らかになつたにもかかわらず、その声を国に届けず、問題を表面化させませんでした。それを受け、国は今年の5月に「民泊新法」を成立させています。2017年8月現在、大田区で認定された民泊は43施設。その多くが、複数の住戸を登録していて、個人が空きスペースを使って日本風のおもてなしをする印象とは大きく違います。

国家戦略特区は、外国投資家のための経済政策です。家事労働にも解禁された外国人労働者を安く働かせ、安く住まわせるための住まいとして利用されるなら、働きに来る外国人、迎える大田区民、双方の人権侵害にほかなりません。大田区民の生活環境が悪化しても、投資家が金儲けできれば「効果」と見なされ、既成事実化してしまう特区のしくみに危機感をもっています。

市民と 超党派 議員の

非正規公務員の正規化・ 特区で医療の営利化問題

調査
報告会

近くて遠い国と言われる韓国ですが、不思議なことに、特区による規制緩和、民営化や民間委託、など同じような施策をとっています。韓国では、特区で営利目的の病院を設置する動きがありましたが、アメリカ型の医療に対する危機感から住民運動がおり、未だに二つの株式会社立の病院も作られていないそうです。非正規公務員や民営化による不安定雇用や低所得も深刻です。

が、ソウル市では、非正規公務員の無期雇用や正規職員化でコストは抑え賃金を上げるなど成果を上げています。既に周辺自治体やマンジェイン新政策、企業にまで影響を及ぼしています。一方で、特区や民営化の背景にあるのが自由貿易協定「韓米FTA」です。アメリカの離脱からTPP交渉が暗礁に乗り上げている日本ですが、米国立トハイザーUSTR代表と河野太郎外務大臣が二

国間貿易の議論を加速させ合意したと報じられるなど、韓国を日本が追いかけて自由貿易化が進んでいます。国家戦略特区にいち早く手を挙げた大田区への影響も気になるところです。調査結果から、私たちはいま、何をすべきか、ともに考えていきたいと思っています。

詳細は
「インフォメーション」へ

調査報告会 非正規公務員の正規化・ 特区で医療の営利化問題

日時:9月24日 18:00～20:30
場所:文京区民センター
文京区本郷4-15-15 春日駅徒歩2分、
後楽園駅徒歩5分、水道橋駅徒歩15分
参加費:¥500
主催:市民と議員による韓国政策調査の会

楽しく聴いて知る コンサート

「アメーシング・グレース」「朝日のあたる家」など名曲に込められたメッセージから憲法のエッセンスを読み解きます
[シンガー]
志田陽子 武蔵野美術大学教授(憲法、芸術法)
日本女性法律家協会副会長
石川真奈美 ジャズボーカリスト
日時:10月30日 18:30～20:30
場所:アプリコ小ホール
参加費:¥500

ティーパーティー

奈須リエと一緒に井戸端会議のようにお茶を飲みながら気軽に話ませんか？
参加費:¥300
時間:第1水曜日19:00～
第1金曜日10:00～
場所:奈須リエ事務所

講演 福島空は チベットに続く

文学者の心で語る一枝さんの言葉を聴きます。
講演:作家 渡辺一枝さん
日時:10月22日
13:30～15:30
場所:エセナおおた 学習室
参加費無料

学習会 どうなってるの大田区の水

基調講演:水ジャーナリスト 橋本淳司氏
大田区の水報告:全水道東京水道労働組合
教育宣伝部長 中川崇
日時:10月14日 13:30～16:00
場所:大田区消費者生活センター講座室
主催:パルシステム東京 大田連絡会あけぼの会
共催:みんなで水ひろば

大人のための 社会科教室 開催中

日時:毎月第1月曜日
10:00～12:00
参加費:¥500
場所:蓮沼
「きまぐれ八百屋 だんだん」
大田区東矢口1-17-9
池上線蓮沼駅から徒歩1分
連絡先:03-3736-4006